

たきこみごはん

あみいしい季節です。

全国福祉保育労働組合
東海地方本部障害協議会NEWS
2009. 9. 28
Vol. 28

フレッシュ分会員さんから投稿です！

9月14日に初めて市交渉に参加させていただいた。労働組合ではどんな活動をしているのか、市交渉とはどんなものなのか・・・分からぬことだらけだったが、当日参加してみると、どんなことを交渉し、どんなことを改善点として訴えているか詳しく分かった。

発達センターちよだでは、地域療育センター5号館の設置について、建設計画や土地の確保など現状について問い合わせ、早期の設置を強く訴えていた。東部の通園に通っている子どもは、施設内でPT・OT・STなどの訓練を総合的に受けることができず、中には通園から遠距離の場所まで訓練に通わなければならないことがあるのだと思う。母親の負担を考えると、同じ場所で保育や訓練を受けられたほうがいいのではないか。同じ場所にそれぞれの専門職がいれば、子どものことについて話し合う機会が増えて連携もとりやすく、体調の変化や成長に応じて支援の内容も臨機応変に考えていくけると思う。

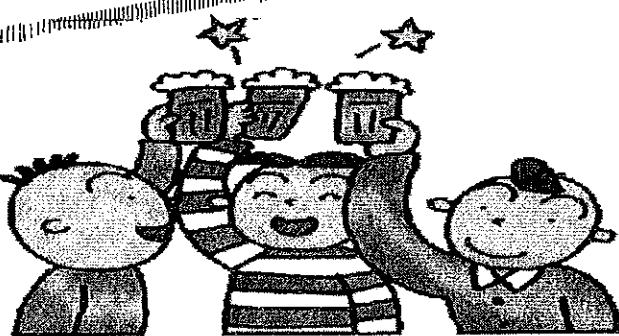
市は東部方面で場所をしづりこんで検討していること、平成22年には用地確保し内容を決めていくことを説明していた。市としては、東部方面に療育施設の必要性があると考え、建設する場所の候補地があることに触れ、力を入れて取り組んでいるように思えた。しかし、建設する場所のことを考えて話していることが多く、その内容についてはほとんど触れていなかった。そのため、市の職員が何のために建設を進めているのか、早急に建設する必要性を感じているのか疑問に感じた。5号館ではどのような専門職が入り、どのように連携して療育を行い、母子への支援を行っていくのかが大事だと思うので、そのことを考えて慎重に検討していくほしい。実際、建設地の決定に時間がかかるついて、内容の検討が先延ばしになつてゐる気がした。市の職員が、東部方面の現状を考え、5号館の内容を構想していくれば、建設場所の検討だけでなく内容についてもっと詰めることができ、今後の見通しも立ちやすいように思う。

その他、児童福祉センターと西部・北部地域療育センターの整形外科医の後任が見つかっていない現状や、南部療育センターで非常勤の医師が「勤務のあいている時間」で診察している現状を知り、今後どのようにして整形の受診を保障していくのかと疑問に感じた。医師が減ることで、そよかぜの医師への負担も増え、時間をかけての診察が難しくなったり、次の診察までに時間がかかったり、気軽に相談することが難しくなってしまわないだろうか。市も整形外科医の確保に尽力されているようだったので、さらなる手段を考えて、早急に医師を見つけてほしい。

国の制度として、保育所・幼稚園および通園施設の利用料減免が、第一子が保育所・幼稚園、第二子が通園の場合は減免がされないのは矛盾を感じた。保護者にとっては、第一子・第二子に関係なく、家計への負担が大きいはずなのに、他の利用者さんと金額に差が出てきたり、双子が先か後に生まれたかで違いが出てくるのは、おかしいと感じてしまうと思う。

子どもへの療育を充実させ、保護者の不安や負担を解消していくため、市交渉という機会があり、今後の療育の発展のため必要なことであると思う。現場から市へ、現状や改善点を伝えるような一方的な形になってしまいがちだが、それぞれの役割を理解して現状の維持、そして改善に努めていけば、今まで以上に良いサービスが提供されていくのではないかと思う。さらに、療育を行う環境や、職員の体制なども整備されれば、満足感のある保育を行うことができ、安全面も保障されていく。普段から問題意識を持って支援にあたっていくことが大切で、改善に向けて必要なことは市に対して訴え、組合員と一緒に考えていくべきだと思った。

たくさんの方々の感想を寄せていただいたのは、発達センターちよだ分会の棚沢慶子さん。市交渉の直前に組合員になりました。8時間パートの彼女は、厳しい労働条件のなか、日々子どもたちと奮闘しています。ちよだは運動会を控えてまだ彼女の歓迎会がやれていません。棚沢さんの希望は焼肉屋さんなので、近々みんなで盛大な焼肉パーティーを計画したいと楽しみにしています。
ちよだ分会 佐々木 久



まるごと一日 あそんじゃえ！

えがお子探険ひろば

2009年11月1日(日)

AM 10:00

~ PM 15:00

発達センターちよだ 園庭



ちよだ前 矢田川 河川敷 にて

名古屋市東部方面に地域療育センターを!!
お父さん、お母さん、子どもたちみんなの願いと地域の人たちに伝えよう、そんな想いをこめてイベントを開催します。是非一緒に盛り上げて下さい。

ディサービス
ちよだの
子どもたちにお
披露、展示も
あります。

オープニング 全国大会出場
名電高校吹奏楽部の演奏

県大会出場
子どもみらい
アーチアス

眉のステージ 吉五郎太鼓保存会

ちんどんやさん
フランジによる
「風船」パフォーマンス
ジャンボリングモ
デ走りっこな

フィナーレ 阿波おどり 太閤連のみなさん

協賛広告、模擬店募集中!!

お問い合わせは

発達センターちよだ 052-792-7277まで

主催: 名古屋市東部に地域療育センターをつく
る実行委員会

一編の詩をあなたに

おがあさんとだっこ

岩手県 北上市立照岡小学校2年

及川 正大

おあさんとだっこすると 気持ちいい
おあさんが ふわふわだから
おあさんが いいにおいだから
ゆらゆらしてくれて気持ちいい
だっこをして お話をする
ぼくは 学校のこと 友だちのこと
テレビのこと 読んだ本のこと
おあさんは
ぼくが小さかったときのこと
生まれたときのこと
いもうとと だっこのとりあいになると
かわりばんこに だっこする
いもうとがだっこしているとき
ぼくはうしろからだっこする
おあさんもだっこでげんきが出るんだって
これからも毎日 だっこしようね



道ばたに立って、求められたら抱っこをする、ということにとりくんでいる女性の話を、数年前に新聞で読みました。ちょっとびっくりしたけれど、年齢、男女問わず、彼女に抱きしめられた人たちが、笑顔になり、ときには泣き出してしまう人もいたとか。

適切な距離感は大切、でも、手をつないだりときにはぎゅっと抱っこすることで元気になれることがありますよね。最近元気が出たエピソード、よかつたら教えてくださいね。私は思春期のこどもたちの足をマッサージすることでスキンシップをとっていま～す。 K

原稿をお待ちしています。

ご意見、ご感想もぜひお寄せください！

E-mail

takikomigohan06@yahoo.co.jp

今回はひとりの分からしい原稿が集められず、残念ながら未掲載となりました。